

11月に入り、阿武隈川も非出水期となりました。今年も残りわずかとなりましたが、年内中も引き続き安心・安全な地域づくりを目指してまいりますので、皆さまのご協力をお願いいたします。

7.25

水門等水位観測員の表彰式を行いました

福島河川国道事務所管内において、水門等水位観測員として長年にわたり樋門・樋管の操作業務に従事された方に対し、表彰を行いました。郡山出張所管内では右記の方々が表彰されました。お忙しい中表彰式にご出席いただいた皆さま、ありがとうございました。



20 東北地方整備局長表彰 (20年以上継続して従事された方)

北畑樋管 伊藤 昌広 さん

15 福島河川国道事務所長表彰 (15年以上継続して従事された方)

本宮第十一樋管・本宮第十二樋管・
本宮第十三樋管 浅和 晋 さん

梅沢樋管 橋本 純一 さん

清水樋管 横山 正幸 さん

浜尾第二樋門 有我 利晴 さん

雲水峰樋管 安田 澄男 さん (前列左から2番目)

早稲田樋管 安藤 功 さん (前列右から2番目)

和田樋管 渡邊 一男 さん (前列右端)
道下 春雄 さん

9.6

大学生が インターンシップに 訪れました

福島河川国道事務所では、就業意欲の育成や国土交通行政への理解の増進のため、学生を対象とした就業体験（インターンシップ）を行っています。今年度は埼玉大学の高橋良輔さんが、インターンシップの一環として郡山出張所へ就業体験にい



▲ 土岐所長から説明を受ける高橋さん (左から2番目)

らっしゃいました。土岐所長から出張所の仕事についての説明を受けた後、実際に現在工事を



▲ 浜尾遊水地での視察の様子

行っている横塚地区や浜尾遊水地を視察し、河川管理への理解を深めていただきました。

船上巡視を行いました

車による通常巡視では確認することが難しい河道内および河岸などの点検を、カヌーとボートで行いました。巡視は須賀川市から二本松市まで行われ、点検の結果異常はありませんでした。



10.22～23, 29～30

台風が2週連続で襲来

10月23日の台風21号に伴う記録的な豪雨によって阿武隈川の水位が大きく上昇し、郡山出張所管内では阿久津・本宮の観測所で避難判断水位を超過しました。この台風21号と、続けて接近した22号では、長時間にわたり多くの観測員の皆さまに出動いただきました。皆さまのご協力、ありがとうございました。



▲ 10月23日午前中の阿久津橋(郡山市)

河川愛護モニター
により 毎月届く河川愛護モニターさんからの報告を一部ご紹介いたします。



From 二本松地区担当 鈴木 啓一さん

台風21号は大雨を降らせ通り過ぎたが、阿武隈川の水量は今までになく多く、河川敷まで達していた。六角川、鯉川、油井川のいずれも阿武隈川の水位が高くなっている関係から飲み込めなくなっており、周りの水田や畑の一部が水没していた。幸いにして水田はすでに稲刈りが終わっており、収穫に影響しないように思われる。

From 郡山地区担当 八束 幸子さん

背の高い雑草は倒れ、川岸の木々にはレジ袋や発泡スチロール類がひっかかり増水の爪痕が残っている河川敷でした。



Pick up!

タンクからの油流出事故にご注意!

暖房器具を使用する機会が増えるこれからの時期は、一般家庭や事業所などのタンクから漏れた油が河川へ流出する事故の増加が予想されます。事故の被害を最小限に食い止めるためには、速やかな通報をはじめとし、迅速かつ適切な対応が重要となります。油流出事故の原因者となってしまった場合、**オイルフェンス・オイル吸着マットの設置など、事故処理の費用は原因者の負担**となり、経費は**数十万から百万円以上**に及ぶこともあります。油流出事故防止に皆さまのご協力をお願いいたします。



事故処理の様子

油流出事故が発生、または発見した場合は……

お近くの消防署・警察署・市町村・福島県の地方振興局や福島河川国道事務所へ直ちにご連絡ください。

郡山出張所グラフィティへのご意見・ご感想をお待ちしております。